

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 一般社団法人 みかさの里 チャイルドケア エイトぱれっとぶらす | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年12月26日 | | 令和7年1月11日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 23名 | (回答者数) 23名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年12月26日 | | 令和7年1月11日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9名 | (回答者数) 9名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年1月13日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 子ども一人一人に合わせて多様な活動のプログラムを提供し、柔軟に対応できています。こどもの状態やペースに寄り添い、最適な支援を行うよう努めています。また、親子で参加できるプログラムも提供しています。 | 季節に応じたプログラム、子どもだけでなく、親子で参加できるプログラムを取り入れることで、親子で一緒に楽しめるプログラムを提供しています。 | 子ども一人一人の興味や課題に合わせた、教材などをさらに充実させたいと思います。また、親子で参加できるプログラムや、自由に参観できる場を少しでも多く取り入れていけるよう努めてまいります。 |
| 2 | 職員間のコミュニケーションが円滑であり、意見やアイデアの出やすい環境、常に情報共有することで共通理解して支援を行っています。 | 職員が連携して子どもの様子を観察し、支援方法を随時相談、見直しをすることで質の高いサポートを実現しています。朝礼、終礼での報告、振り返りの中で気づいたことなどを話しあい、改善点などが出た際には、しっかりと意見を受け止め改善しています。 | 引き続き、活動内容、子どもの様子、支援の仕方などを情報共有することで支援を行い、一人一人がコミュニケーション能力が向上するように努めてまいります。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|------------------------------|
| 1 | 地域交流の場が少ないところです。 | 両者のスケジュールを確保するのが難しいところもあります。また、事業所内でプログラムで完結してしまい、交流を設けることが難しいところがあります。(事業所間、放課後デイ、未就学の交流は行っている) | 地域の方々と交流する機会を持てるように検討していきます。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 一般社団法人 みかさの里 チャイルドケア エイトぱれっとぶらす

公表日 令和 7 年 2 月 25 日

利用児童数

25人(家族2組)

回収数

23

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|---|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 23 | | | | ・広々としていると思います。 | ・国の設置基準である広さを確保しております。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 22 | | | 1 | ・十分だと思えます。 | ・国の人員配置基準で定められた職員数を配置しております。また、児童福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 19 | 2 | | 2 | ・危険な場所などないように思います。 | ・事業所内、園庭ともにバリアフリー基準に満たした設備となっております。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 23 | | | | ・いつもキレイにされています。 | ・毎日清掃、消毒、換気を行い常に清潔で心地良い空間になるよう心掛けて取り組んでおります。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 22 | | | 1 | ・よく見てくださっています。 | ・一人一人のお子様の特性を理解して職員間で共有しながら専門性のある支援を心掛けております。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 23 | | | | ・合っていると思います。 | ・一人一人の実態を把握して、支援プログラムを作成し、取り組んでいる。ただ、現段階では公表未実施。 (令和7年3月中公表予定) |
| | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。 | 23 | | | | ・とても理解してくださり感謝しています。・目に見えて成長がわかるのでありがたいです。 | ・児童発達支援計画は担当職員だけでなく職員全員で話し合いの場を持ち、作成にあたっております。また、保護者の方とは、定期的なモニタリングと面談をし、保護者様との意見交換を行い作成しております。 |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 23 | | | | ・よく考えられて設定されている。・自分たちで気づけない点なども書いてくださっている。 | ・児童発達支援の項目を選択し、保護者様にわかりやすい言葉、内容で設定し、計画を立て、ご家族の方には計画の説明の際に、ガイドライン項目が記載してある冊子をお見せしながら説明を行っています。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 23 | | | | ・行われていると思います。 | ・児童ひとりひとりに合わせて計画に沿った支援を行っております。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 21 | 1 | | 1 | ・いろんな活動を行っていただいているので、活動を通して我が子の興味や成長などを知るきっかけとなり有難いです。 | ・児童の特性や年齢に合わせて、また静と動をうまく組み合わせ工夫して行っております。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 17 | 3 | | 3 | ・保育園での交流がある。 | ・交流活動などの実績はありませんが、今後検討していけたらと思います。 |
| | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 23 | | | | ・とても丁寧に説明してくださった。 | ・契約の際にわかりやすく丁寧に説明を行い、利用者負担などについても書類をお見せして、説明を行っております。また、保護者様にご不明な点がないか確認してご質問などがあればお答えしております。今後も丁寧な説明に努めてまいります。 |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 23 | | | | ・説明されました。 | ・児童発達支援の項目を選択し、保護者様に分かりやすい言葉、内容で設定し、計画を立て、ご家族の方に計画の説明の際に、冊子(ガイドライン)をお見せしながら説明を行っております。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 21 | | | 2 | ・親身になって下さりありがとうございます。 | ・保護者様からのご要望、困り感などをお聞きした中で、それに対し助言させていただいております。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 23 | | | | ・お迎えの時や連絡帳で、その日の様子などを丁寧に教えていただけるので安心しています。 | ・モニタリングやご要望に応じて面談も行っております。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 23 | | | | ・電話などでも話して下さいます。 | |

| | | | | | | | |
|--------------------------------------|----|--|----|---|---|---|---|
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 23 | | | ・されていると思います。 | ・一人一人のお子様の言動、行動に丁寧に寄り添いながら共感し支援をさせていただいております。 |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 17 | 2 | 4 | ・夏祭りや運動会など家族で楽しめるイベントを色々企画いただけるので、いつも楽しみに参加しています。 | ・親子交流会を4月、7月、10月と3月に行っております。来年度も、引き続き感染症には十分留意しながら、こまめに交流会を開催できたらと思っております。 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 23 | | | ・連絡帳で気になる点など聞くとお話をしてくださっているのありがたいです。 | ・相談体制について周知に努めていくとともにより良い方法を検討してまいります。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 23 | | | ・配慮されていると思います。 | ・電話、連絡帳、送迎などの際にお伝えできるよう努めております。また、児童に対しては、その日に取り組み教材が視覚的にわかりやすくなるよう配置するなど取り組んでおります。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 21 | 1 | 1 | | ・活動概要や行事予定などは毎月予定表を配布しております。自己評価などは法人のホームページにて公表しております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 23 | | | ・されていると思います。 | ・個人情報記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、持ち出しなどがないように周知しております。 |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 21 | | 2 | | ・それぞれのマニュアルを策定し、周知しております。訓練も定期的に行い、園だよりなどで報告しております。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 22 | | 1 | ・行事カレンダーで行われているのを確認しています。 | ・非常災害の発生に備え、月に1回避難、救出、その他必要な訓練を実施しております。年に1回は消防署員の立ち合い、救急救命指導なども行っております。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 23 | | | ・よく見てくださっていると思います。 | ・引き続き十分な告知を行い、安全の確保が十分に行われた上で支援を行ってまいります。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 23 | | | ・説明されています。 | ・けが、事故などが発生した際には、速やかな連絡、状況説明を行うよう心がけております。 |
| 満 足 度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 23 | | | ・初めは不安がありましたが、今では、とても楽しみで、笑うことも増えてできることも少しずつ増えてきました。 | ・ご満足していただけますよう、より一層努力してまいります。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 22 | | 1 | ・「明日ばれつとあるよ！」と伝えると喜んでくれます。・迎えがくるたびニコニコです。・利用日は1日機嫌が良いみたいで、本当に助かっています。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 23 | | | ・いつも優しく笑顔で接してくれるばれつとの職員さんたちに感謝しています。今年もたくさん通わせることができたらいいと思います。 | |

| | |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名 | 一般社団法人みかさの里 チャイルドケアエイト ぱれっとぶらす | | 公表日 | 令和7年2月25日 | | |
|---------|-----------------------------------|--|-----|-----------|---|---|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・適切なスペースを確保している。 ・室内あそびの時には、ぶつからないように配慮、状況によって変更している。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・こどもの人数と状況に合わせて職員配置を行っている。・基準を満たしている。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・こどもが一日の流れがわかりやすいよう、イラストなどの視覚情報を環境設定でしっかり行っている。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・机や本棚は活動内容に合わせて設置している。・毎日の掃除、消毒を徹底して行っている。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・こどもが使用するように対応した環境の部屋、場所となっている。・落ち着かない時は、別室でクールダウンができるような場所がある。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼でその日のねらいや配慮についての確認、終礼にて振り返りを行っている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の評価をしっかりと把握、職員で周知し、改善につなげている。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼、終礼で意見を言える機会を設け情報共有、意見交換を行っている。また、職員同士で意見を言いやすい環境となっている。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・見学者の意見を改善につなげている。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な研修を全ての職員が勤務時間内に受講できるように計画してある。とても勉強になる。 ・他事業所との研修を実施している。 | |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の実態を把握して、支援プログラムを作成している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・公表は未実施。(令和7年3月中、公表予定。) |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎回、面談を丁寧に行い、ニーズの把握をし、計画を作成している。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員の意見もまとめ、共通理解のもと一人一人に応じた支援計画を作成している。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・作成された支援計画を共有し、支援を行っている。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々のこどもの成長や変化を確認してる。 ・他機関で行われた検査結果等を保護者と共有している。 | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援やモニタリングを通して保護者の方からのご意見やご要望を伺い、ガイドラインに基づいて計画を作成し、具体的な支援内容を設定するよう努めている。 | |

| | | | | | | |
|--|---|--|---|--|--|---|
| の 提 供 | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | ・一人一人が支援の内容を考え、それについてチームで意見を出し合って活動プログラムの立案を行っている。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | ・様々な活動が特性や年齢に合わせてバランスよく取り入れられるよう、月単位で決めている。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | ・こどもに応じて臨機応変に支援を行っている。 ・合同などの活動も取り入れ、異年齢での活動もできるようにしている。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | ・朝礼で打合せを行い、気づいたことなど報告、共有しチームで連携した支援ができています。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | ・ノートに記録しているため、休みの日でも次の出勤時にこどもの状況を振り返り共有できる。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | ・一人一人の記録をとり、改善につなげられるようにしている。 | |
| | 23 | 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | ・モニタリングを定期的に行い、職員ミーティングで共有し、検証を行い改善につなげている。 | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | ・理解した職員が参画している。 | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | ・保健師さんや保育園の先生などの話し合いの機会を設けている。 ・協力医療機関等、体制がある。 | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | ・移行に向けた支援を行っている。情報共有、相互理解はしっかり図れている。 ・成長や地域生活のスムーズな継続の視点で行っている。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | ・教育相談に参加し、情報共有・相互理解を図っている。 ・成長の過程と現状、見通し等、伝え合い、共有・理解を図っている。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | ○ | | ・必要に応じて適宜行っている。 | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | ○ | | ・放課後デイとの交流を行い、関わる機会を設けている。 ・行事等を通して行っている。 | 地域の中で他のこどもと活動する機会に関しては、保護者の方のご意向を聞きながら進めていけたらと思う。 |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | ・連絡帳や電話連絡で保護者とのやりとりを行い、共通理解を図れるように心がけている。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | ・家族が相談しやすい関係性である。 ・親子行事(夏まつり・運動会・修了式など)を実施している。 | | |
| 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | ・契約時、わかりやすく丁寧に説明している。 | | |
| 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | ・面談時、支援計画について丁寧な説明を心がけ保護者に理解していただいた上で同意を得ている。 | | |

| | | | | | | |
|----------|----|--|---|--|---|--|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | ○ | | ・計画説明を行い、同意を得ている。 | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | 園や家での様子、悩んでいることや気持ちを聞き、今後につながるように話をしている。 | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | ・親子行事の際に、保護者会も行い、交流できるような場を設けている。 | ・ご希望に合わせて開催頻度を多く取り入れることができたと思う。 |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | ・速やかに日程調整や場の確保を行っている。 ・要望に応じてモニタリング以外にも話を聞く時間を設定している。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | ・月に1回のおたより・ホームページで活動の様子を紹介している。 | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | ・個人情報の書類は鍵付きの場所に保管している。 | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | ・子ども、保護者の話をしっかりと受けとめている。 ・わかりやすい言葉やジェスチャーなどを使い、疎通を図っている。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○ | | ・見学を受け入れ、適切に対応している。 ・地域との連携を図り、昔ながらの玩具（竹とんぼ）づくりを行った。 | |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | ・定期的に訓練を実施とお知らせしている。 感染症に関してはうがい、手洗い、消毒を徹底している。 | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | ・火災や地震等、想定される被害に応じた避難経路での訓練を定期的に行っている。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | ○ | | ・子どもの状況を保護者から確認、職員同士で情報を共有している。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | ・保護者から情報を頂き、医師の指示書に基づいて発作の際の対応できるよう心がけている。 | ・現在アレルギーをお持ちのお子様は利用なさっていない。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | ・各種マニュアルを策定し定期的に知識、技術の向上を目的とした職員研修、訓練を実施している。 | |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | ・園だよりなどでご家族には周知している。 | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | ・文章化して職員全員で共有している。検討、改善につなげて再発防止につとめている。 | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | ・虐待防止の研修に参加し必要な知識を得ている。また、常日頃も虐待に値しないか振り返りを行いながら適切な対応を心掛けている。 | |
| | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | ・全職員研修をうけ、契約時に保護者へ説明してある。 | マニュアルを策定し、組織的に決定している。身体拘束適正化については常に問題はないのかという意識を持ち組織全体で取り組む姿勢をもっている。 |